

実施状況報告

事業名	平成 26 年度広瀬歴史記念館特別企画展 「広瀬幸平と近代日本」
実施主体名	新居浜市、新居浜市教育委員会
日時	平成 26 年 11 月 1 日(土)～12 月 10 日(水) 9:30～17:30
場所	新居浜市広瀬歴史記念館
参加者	観覧者 1,951 名

新居浜市広瀬歴史記念館の平成 26 年度特別企画展「広瀬幸平と近代日本」を実施しました。

今年は広瀬幸平没後 100 年の節目の年にあたることから、これを記念して、日本の近代産業を育成し、工業都市新居浜の基礎をつくった広瀬幸平のさまざまな活動に関する記念碑的な資料を集め、近代日本をつくりあげていった幸平の足跡とひととなりを常設展とは異なる角度から紹介する企画展を実施しました。この企画展では、江戸時代の別子銅山の祭礼の様子が描かれた「銅山略式志」(田邊一郎氏所蔵)を初公開しました。

また、企画展期間中に、住友史料館副館長 末岡照啓氏による講演会及び旧広瀬邸でのカフェイベント「台所喫茶」を併せて実施しました。

貴重な資料の展示もあって、多くの方がじっくりと資料をご覧になられていました。



実施状況報告

事業名	新居浜市駅伝大会兼中学校駅伝大会
実施主体名	新居浜市陸上競技協会・新居浜市教育委員会
日時	平成 26 年 11 月 3 日(月・祝)8:00 開会
場所	新居浜市東雲陸上競技場
参加者	選手(中学生 260 名・その他 80 名)・関係者

今年で第 29 回を迎えた市駅伝競走大会と第 58 回を迎えた中学校駅伝競走大会を開催しました。幸いなことに好天に恵まれ、小学生であるスポーツ少年団(2km・5 区間)の部からスタートし、中学女子(2～3 km・5 区間)、中学高校男子(3 km・6 区間)と 3 部に分けて駅伝競走を行いました。

昨今、中学生女子をはじめとして県駅伝大会においても好成績を残す中、会場である東雲陸上競技場の改修を実施し、当日は選手の家族や、各校から応援の生徒も多数来場し、沿道から大きな声援を送っていました。どの選手も日頃の練習の成果を発揮して、全力で走り抜き、特に中学男子、女子ともに好成績を残し、2 週間後に控えた県駅伝大会に向け大きな弾みになりました。

